

2021年10月20日

Kids Public 運営の産婦人科・小児科オンライン、北海道で初導入
小児科・産婦人科の専門医療機関がないえりも町に、
オンライン医療相談サービスを提供開始
子供や女性の健康に関する悩みをスマホから医療専門家に無料で相談できます



この度、株式会社 Kids Public（東京都千代田区 代表：橋本直也）は北海道幌泉郡えりも町（町長：大西正紀）からの委託を受け、同社が運営する「産婦人科オンライン」及び「小児科オンライン」を2021年5月1日よりえりも町の住民向けサービスとして提供しております。導入から5ヶ月経ち、風邪症状や発疹などの相談が寄せられ、「不安だったが相談して安心しました」というお声を多数いただいております。引き続き、ご家庭のスマートフォンから産婦人科医・助産師・小児科医に気軽に相談できる環境をすることで、安心して妊娠、出産、子育てができる支援を行います。

■「道内出生率ナンバーワンのまち」での導入背景

えりも町は北海道の東南端に位置し、豊かな水産資源と雄大な自然景観に恵まれた漁業と観光の町です。安定した産業基盤があることで、出生率は北海道でナンバーワンとなっています。一方で町内には小児科、産婦人科の専門医療機関がなく、周辺地域の専門機関を受診するのも遠方のため、町に住む妊産婦や子供たちの保護者は小児科医、産婦人科医に相談することが難しい状況です。

そこで今回、自宅からLINEや電話で気軽に産婦人科医、小児科医、助産師に健康医療相談ができる「産婦人科オンライン」「小児科オンライン」が採用されました。えりも町で安心して妊娠～子育てできる環境づくりに貢献します。



国指定文化財「名勝ピリカ・ノカ」襟裳岬

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 Kids Public 広報室 電話 (03)3405-1514
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-8-14 神田新宮嶋ビル 4 階
<https://kids-public.co.jp/>

担当：川畑

090-9614-5652

akari.kawabata@kids-public.co.jp

■産婦人科・小児科オンラインに寄せられたご相談（一部抜粋）

- 長引く咳
- 発熱
- 腹痛、下痢、嘔吐
- 食事後の嘔吐
- 便に血が混じっている
- 発疹の家庭でのケアについて
- 月経不順

■えりも町 大西正紀町長 コメント

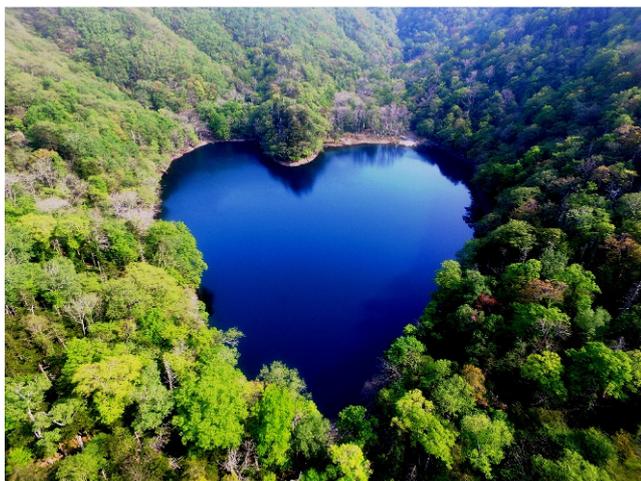


産婦人科や小児科の専門医療機関がない当町においては、気軽に相談することが難しい状況です。

加えて、今年度は新型コロナウイルス感染症や新型コロナウイルスワクチン接種への対応により保健師の業務が増大する中、保護者の方々へのきめ細かい対応に工夫を求められることとなりました。そこで、令和3年度においてこのオンライン相談サービスをこれから課題解決の手段の一つとして導入しましたが、当町の妊産婦や子どもたちの保護者の相談先として好評を得ております。

◆Kids Public 代表 小児科医 橋本直也 コメント

オンラインの良さは地理的な障壁を飛び越えられる点です。今回、北海道初事例としてえりも町様にご導入いただけたこと、心より感謝いたします。どの地域に住んでいても産婦人科医、小児科医、助産師へ平等なアクセスのある社会を作りたい、という想いで運営する産婦人科オンライン、小児科オンラインとしては北海道に届いたことを大変感慨深く感じております。えりも町の皆様の妊娠、出産、子育ての不安や疑問が解消されるよう、全力でサポートいたします。



原生林に囲まれた美しい豊似湖、「ハートレイク」とも愛称される



えりも町のキャラクター、ゼニガタアザラシのウィンディーくん